

## 平成21年3月期 第1四半期決算短信

平成20年8月5日

上場会社名 愛知電機株式会社

上場取引所 名

コード番号 6623

URL <http://www.aichidenki.jp>

代表者 取締役社長 山田 功

問合せ先責任者 経営企画部長 小林 和郎

TEL (0568) 31-1111

四半期報告書提出予定日 平成20年8月12日

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成21年3月期第1四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第1四半期	15,670	—	219	—	173	—	△262	—
20年3月期第1四半期	15,888	15.8	588	△10.6	673	△10.7	514	3.9

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第1四半期	△5.45	—
20年3月期第1四半期	10.69	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期第1四半期	68,747	28,310	40.7	580.97
20年3月期	70,892	28,738	40.0	589.25

(参考) 自己資本 21年3月期第1四半期 27,966百万円 20年3月期 28,365百万円

## 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1 四半期末	第2 四半期末	第3 四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	2.50	—	3.00	5.50
21年3月期	—	—	—	—	—
21年3月期(予想)	—	3.00	—	3.00	6.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 : 無

## 3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	30,000	—	350	—	400	—	250	—	5.19
通 期	62,000	△2.9	1,400	△27.1	1,500	△33.7	1,000	△35.1	20.77

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 : 無

## 4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有  
 [(注) 詳細は、4 ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。]
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更（四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの）  
 ① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有  
 ② ①以外の変更 : 有  
 [(注) 詳細は、4 ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。]
- (4) 発行済株式数（普通株式）
- |                      |             |              |
|----------------------|-------------|--------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）  | 21年3月期第1四半期 | 48,252,061 株 |
|                      | 20年3月期      | 48,252,061 株 |
| ② 期末自己株式数            | 21年3月期第1四半期 | 114,782 株    |
|                      | 20年3月期      | 113,611 株    |
| ③ 期中平均株式数（四半期連結累計期間） | 21年3月期第1四半期 | 48,137,763 株 |
|                      | 20年3月期第1四半期 | 48,144,370 株 |

## ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 業績予想は、現時点で入手可能な情報及び仮定を前提としているため、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。
- 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

## 【定性的情報・財務諸表等】

## 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期におけるわが国経済は、サブプライムローン問題に端を発した米国経済の減速や原油をはじめとする資源価格の高騰などにより、景気の減速懸念が一層強まり、先行き不透明な状況で推移しました。

このような状況の中、売上高につきましては、156億7千万円となり、前年同期に比べ1.4%の減少となりました。

セグメント別の売上高につきましては、電力機器部門は、主要顧客である電力会社の設備投資が堅調に推移し、62億9千万円と前年同期に比べ2.4%の増加、回転機部門は、海外子会社の売上高が増加したものの、国内向け売上高が減少し、93億7千9百万円と前年同期に比べ3.7%の減少となりました。

利益面につきましては、主要原材料価格の高騰や減価償却費の増加などが影響し、営業利益は2億1千9百万円と前年同期に比べ62.7%の減少、経常利益は1億7千3百万円と前年同期に比べ74.3%の減少となりました。また、棚卸資産の評価に関する会計基準の適用に伴い、特別損失を計上したことなどにより、四半期純利益は2億6千2百万円の損失となりました。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末における総資産は、前連結会計年度末と比べ21億4千5百万円減少し、687億4千7百万円となりました。

流動資産は、416億8千万円と前連結会計年度末と比べ21億1千3百万円減少しました。これは主に、現金及び預金が5億2千9百万円、受取手形及び売掛金が10億6千5百万円減少したことによります。固定資産は、270億6千7百万円と前連結会計年度末と比べ3千1百万円減少しました。これは主に、投資その他の資産が1億2百万円増加したものの、有形固定資産が1億4千3百万円減少したことによります。

流動負債は、258億9千5百万円と前連結会計年度末と比べ2千8百万円増加しました。これは主に、支払手形及び買掛金が10億6百万円減少したものの、1年以内に返済予定の長期借入金が10億4千9百万円増加したことによります。固定負債は、145億4千1百万円と前連結会計年度末と比べ17億4千5百万円減少しました。これは主に、長期借入金が14億8千4百万円減少したことによります。

純資産は、283億1千万円と、前連結会計年度末と比べ4億2千8百万円減少しました。これは主に、利益剰余金が4億6百万円減少したことによります。

自己資本比率は、前連結会計年度末と比べ0.7ポイント増加し、40.7%となりました。

## 3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成21年3月期の業績予想につきましては、平成20年5月15日の決算発表時点から変更ありません。なお、実際の業績は今後の様々な要因によって異なる可能性があります。

## 4. その他

## (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

## (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

## ① 棚卸資産の評価方法

当第 1 四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

## ② 法人税等の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

## (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第 12 号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第 14 号)を適用しております。また「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

② 当第 1 四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第 9 号)を適用し、評価基準については原価法から原価法(収益性の低下による簿価切下げの方法)に変更しております。

なお、この変更に伴い、営業利益及び経常利益は、それぞれ 10 百万円減少し、税金等調整前四半期純利益は 282 百万円減少しております。

③ 当第 1 四半期連結会計期間より「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」(実務対応報告第 18 号)を適用しております。

なお、これに伴う損益に与える影響はありません。

④ 当第 1 四半期連結会計期間より「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第 13 号)及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第 16 号)を早期適用し、所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借処理に係る方法に準じた会計処理から、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理に変更しております。また、所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産の減価償却の方法については、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

なお、リース取引開始日が適用初年度開始前の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を引き続き採用しております。

なお、これに伴う損益に与える影響はありません。

## (追加情報)

① 当第 1 四半期連結会計期間より法人税法の改正に伴い、機械及び装置の耐用年数の見直しを行い、一部の資産について耐用年数を変更しております。

なお、この変更に伴い、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は、それぞれ 40 百万円減少しております。

② 当社の役員退職慰労引当金については、従来、役員の退職慰労金の支給に充てるため、内規に基づく期末要支給額の 100%を計上しておりましたが、平成 20 年 6 月 27 日開催の定時株主総会終結の時をもって役員退職慰労金制度を廃止しました。

同制度廃止に伴い、在任期間に応じた役員退職慰労金の打ち切り支給を同株主総会で決議し、役員退職慰労引当金残高を、固定負債の「その他」に計上しております。

## 5. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,659	11,188
受取手形及び売掛金	18,750	19,816
有価証券	1,184	1,184
商品	382	462
製品	3,180	3,623
原材料	3,894	3,758
仕掛品	2,900	2,716
貯蔵品	292	295
繰延税金資産	62	90
その他	373	664
貸倒引当金	△ 1	△ 5
流動資産合計	41,680	43,794
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	8,232	8,231
機械装置及び運搬具	4,571	4,558
工具・器具及び備品	750	756
土地	4,245	4,245
建設仮勘定	367	520
有形固定資産合計	18,167	18,310
無形固定資産	121	111
投資その他の資産		
投資有価証券	5,579	5,308
繰延税金資産	2,217	2,381
その他	1,098	1,103
貸倒引当金	△ 117	△ 117
投資その他の資産合計	8,778	8,675
固定資産合計	27,067	27,098
資産合計	68,747	70,892

(単位:百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	16,237	17,243
短期借入金	2,742	2,398
1年以内に返済予定の長期借入金	3,413	2,364
1年以内に償還予定の社債	250	250
未払費用	1,570	1,852
未払法人税等	74	420
その他	1,606	1,337
流動負債合計	25,895	25,867
固定負債		
社債	125	250
長期借入金	6,318	7,803
繰延税金負債	110	104
退職給付引当金	7,188	7,374
役員退職慰労引当金	262	524
負ののれん	113	105
その他	423	124
固定負債合計	14,541	16,287
負債合計	40,436	42,154
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,053	4,053
資本剰余金	2,199	2,199
利益剰余金	20,612	21,019
自己株式	△ 23	△ 23
株主資本合計	26,841	27,248
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,140	1,014
為替換算調整勘定	△ 16	101
評価・換算差額等合計	1,124	1,116
少数株主持分	344	373
純資産合計	28,310	28,738
負債純資産合計	68,747	70,892

## (2) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)	
当第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	
売上高	15,670
売上原価	14,103
売上総利益	1,567
販売費及び一般管理費	1,347
営業利益	219
営業外収益	
受取利息	9
受取配当金	35
持分法による投資利益	63
負ののれん償却額	7
屑消耗品売却額	42
その他	31
営業外収益合計	189
営業外費用	
支払利息	62
為替差損	131
その他	41
営業外費用合計	236
経常利益	173
特別利益	
貸倒引当金戻入額	3
その他	0
特別利益合計	3
特別損失	
固定資産除却損	2
棚卸資産評価損	271
その他	8
特別損失合計	282
税金等調整前四半期純損失(△)	△105
法人税、住民税及び事業税	59
法人税等調整額	110
法人税等合計	170
少数株主損失(△)	△13
四半期純損失(△)	△262

当連結会計年度から「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第 12 号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準第 14 号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第 1 四半期連結会計期間（自 平成 20 年 4 月 1 日 至 平成 20 年 6 月 30 日）

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第 1 四半期連結会計期間（自 平成 20 年 4 月 1 日 至 平成 20 年 6 月 30 日）

該当事項はありません。



## 「参考資料」

## (要約) 前四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	前第 1 四半期連結累計期間 〔自平成 19 年 4 月 1 日〕 〔至平成 19 年 6 月 30 日〕
I 売上高	15,888
II 売上原価	13,981
売上総利益	1,907
III 販売費及び一般管理費	1,318
営業利益	588
IV 営業外収益	184
V 営業外費用	99
経常利益	673
VI 特別利益	67
VII 特別損失	5
税金等調整前四半期純利益	736
税金費用	209
少数株主利益	11
四半期純利益	514